

著書及び他誌発表

Books, Book Chapters and Journals
(2010. 4–2011. 3)

(書籍の出版地は都道府県市町村とし、府県庁所在市名と同じ府県名は省いた.)

著書

甲斐 明美：六訂版 家庭医学大全科, 高久 文麿, 他監修 (分担執筆), カンピロバクター食中毒, 2553, 2010, 法研, 東京都中央区.

甲斐 明美：食品安全性辞典 第2版, 小野 宏, 他 監修 (分担執筆), O157, 赤痢, 17-18, 244, 2010, 共立出版, 東京都文京区.

甲斐 明美：食品微生物学辞典, 日本食品微生物学会監修 (分担執筆), フェージ, 他 1 項目, 2010, 中央法規出版, 東京都渋谷区.

仲真 晶子：食品微生物学辞典, 日本食品微生物学会監修 (分担執筆), リステリア検査法, 他 12 項目, 2010, 中央法規出版, 東京都渋谷区.

門間 千枝：食品微生物学辞典, 日本食品微生物学会監修 (分担執筆), ウエルシュ菌, 他 10 項目, 2010, 中央法規出版, 東京都渋谷区.

小西 典子：食品微生物学辞典, 日本食品微生物学会監修 (分担執筆), マッコンキー寒天培地, 他 1 項目, 2010, 中央法規出版, 東京都渋谷区.

千葉 隆司：食品微生物学辞典, 日本食品微生物学会監修 (分担執筆), オーレオバシディウム属, 他 10 項目, 2010, 中央法規出版, 東京都渋谷区.

Tabata S.: *Mycotoxins: Aflatoxins and Related Compounds*, *Encyclopedia of Dairy Sciences 2nd Edition*, 801-811, 2011, Academic Press - Elsevier Science Ltd, Oxford, UK.

貞升 健志：成人T細胞白血病ウイルス, ヒト免疫不全ウイルス, HIV 関連遺伝子検査, HIV ジェノタイプ薬剤耐性検査, 臨床検査データブック LAB DATA 2011-2012 (分担執筆), 2010, 医学書院, 東京都文京区.

貞升 健志：食品微生物学辞典, 日本食品微生物学会監修 (分担執筆), A 型肝炎ウイルス, 他 4 項目, 2010, 中央法規出版, 東京都渋谷区.

木村 圭介：食品の臭気対策一第1集一 (分担執筆), 2010, サイエンスフォーラム, 東京都文京区.

大野 正彦：図説日本のユスリカ, 281-284, 2010, 日本ユスリカ研究会編 (分担執筆), 文一総合出版, 東京都新宿区.

中江 大：生体障害物質総論, 食品安全ハンドブック, 食品安全ハンドブック編集委員会編 (分担執筆), 177-180, 2010, 丸善株式会社, 東京都中央区.

他誌発表論文

(先頭に氏名を記載した代表執筆者が所外研究者の場合は、当該研究の共同研究者となっている所内研究者にアンダーラインを記した.)

【微生物】

秋場 哲哉, 尾畑 浩魅, 林志直, 森 功次, 野口 やよい, 永野 美由紀, 仲真 晶子, 甲斐 明美, 矢野 一好：細菌の生物活性を利用したカキからのノロウイルス検査法の改良, 化学生物総合管理, **6**, 7-14, 2010.

秋場 哲哉, 田中 達也, 永野 美由紀, 森 功次, 林志直, 尾畑 浩魅, 千葉 隆司, 幾田 泰久, 神谷 順子, 仲真 晶子, 保坂 三継, 甲斐 明美：細菌添加培養処理 (A3T 法) による二枚貝からのノロウイルス遺伝子の検出, 食品衛生学雑誌, **51**, 237-241, 2010.

【医薬品】

吉澤 政夫, 荒金 眞佐子, 鈴木 幸子, 北川 重美, 中嶋 順一, 森 謙一郎, 荻野 周三：大麻種子の新たな発芽能力迅速確認法について, 生薬学雑誌, **65**(1), 1-9, 2011.

【食品】

高橋 治男, 横山 耕治, 陰地 義樹, 浅野 勝佳, 久米田 裕子, 田端 節子, 千葉 隆司, 川上 祐司：Penicillium 属 section Penicillium における類別とマイコトキシン産生, 千葉大学真菌医学研究センター報告, **14**, 139-140, 2011.

高橋 治男, 横山 耕治, 陰地 義樹, 大橋 正孝, 田端 節子, 久米田 裕子, 川上 祐司：Aspergillus section Nigri の分子分類などによる類別とオクラトキシン産生, 千葉大学真菌医学研究センター報告, **14**, 52-53, 2011.

羽石 奈穂子, 金子 令子, 中里 光男: ケーキ用飾り (オーナメント) の鉛およびカドニウム含有量, 日本食品化学学会誌, **17(2)**, 143-149, 2010.

立石 恭也, 橋本 常生, 牛山 慶子, 酒井 奈穂子, 馬場 糸子, 永山 敏廣: 波長分散型蛍光X線分析装置による果実類および穀類加工品の臭素の簡易分析法, 食品衛生学会誌, **51(3)**, 53-57, 2010.

坂本 美穂, 竹葉 和江, 笹本 剛生, 草野 友子, 林 洋, 金井 節子, 神田 真軌, 永山 敏廣: LC-MS/MS による鮭および蜂蜜中のジメトリダゾール, メトロニダゾールおよびロニダゾールの分析, 食品衛生学雑誌, **52(1)**, 51-58, 2011.

水嶋 初実, 長澤 冬樹, 幾田 泰久, 関口 美奈, 神谷 順子: 全国食品衛生監視員研修会優秀演題 市場に流通する二枚貝のノロウイルス汚染実態調査について, 食品衛生研究, **61(2)**, 39-42, 2011.

松ヶ谷 優, 寺村 渉, 村上 展通, 浅野 正純: 全国食品衛生監視員研修会優秀演題 ふき取り検査を用いた食物アレルギー対策の推進について--「食品製造業における食物アレルギー対応マニュアル」の作成, 食品衛生研究, **61(2)**, 43-47, 2011.

[生活環境]

斎藤 育江, 大貫 文, 上原 眞一, 瀬戸 博, 栗田 雅行, 小縣 昭夫: 木造新築住宅における揮発性有機化合物及びアルデヒド類の発生源調査, 室内環境学会誌, **13(1)**, 55-64, 2010.

斎藤 育江, 大貫 文, 瀬戸 博, 保坂 三継, 中江 大: アルカリ処理カートリッジを用いた3-エテニルピリジン及びニコチン測定法と測定例, 室内環境学会誌, **13(2)**, 173-179, 2010.

大貫 文, 斎藤 育江, 保坂 三継, 中江 大: 携帯用空気清浄機使用時の空気質調査 オゾン濃度と微小粒子数の測定, クリーンテクノロジー, **20(7)**, 14-17, 2010.

栃本 博, 小杉 有希, 小西 浩之, 猪又 明子, 武藤 千恵子, 栗田 雅行, 矢口 久美子, 千葉 勇人, 大塚 宏幸: 小笠原諸島の水道原水の水質-消毒副生成物生成能を中心として-, 水環境学会誌, **33(11)**, 181-191, 2010.

岸田 直裕, 古川 一郎, 黒木 俊郎, 猪又 明子, 泉山 信司, 森田 重光, 秋葉 道宏: リアルタイム RT-PCR 法を用いた河川試料水中のクリプトスポリジウムの高感度定量, 日本水処理生物学会誌, **46(4)**, 181-189, 2010.

猪又 明子, 百田 隆祥, 泉山 信司, 勝山 志乃, 岸田 直裕, 秋葉 道宏, 遠藤 卓郎: 環境水中のクリプトスポリジウム検出を目的とした RT-LAMP 改善法の実用性評価, 日本水処理生物学会誌, **47(1)**, 9-18, 2011.

大貫 奈穂美: 東京都における特定建築物の環境衛生確保について, ビルと環境, **131**, 15-20, 2010.

高橋 佳代子: 東京都の建築物衛生管理行政について-平成22年度ビル衛生管理講習会報告-, ビルと環境, **132**, 67-71, 2011.

中川 晋也: 特定建築物における二酸化炭素濃度不適率上昇の原因と対策, 生活と環境, **56(4)**, 31-33, 2011.

[公衆衛生]

大日 康史, 菅原 民枝, 増田 和貴, 灘岡 陽子, 神谷 信行, 谷口 清州, 岡部 信彦: オバマ大統領訪日におけるバイオテロ対策のための強化サーベイランス, 感染症学雑誌, **84(6)**, 708-713, 2010.

[微生物]

Suzuki J., Murata R., Sadamasu K., Araki J: Detection and Identification of *Diphyllobothrium nihonkaiense* plerocercoids from wild Pacific salmon (*Oncorhynchus* spp.) in Japan, *J Helminthology*, **84**, 434-440, 2010.

Hattori J., Shiino T., Gatanaga H., Yoshida S., Watanabe D., Minami R., Sadamasa K., Kondo M., Mori H., Ueda M., Tateyama M., Ueda A., Kato S., Ito T., Oie M., Takata N., Hayashida T., Nagashima M., Matsuda M., Ibe S., Ota Y., Sasaki S., Ishigatsubo Y., Tanabe Y., Koga I., Kojima Y., Yamamoto M., Fujita J., Yokomaku Y., Koike T., Shirasaka T., Oka S., Sugiura W: Trends in transmitted drug-resistant HIV-1 and demographic characteristics of newly diagnosed patients: Nationwide surveillance from 2003 to 2008 in Japan, *Antiviral Res.*, **88**, 72-79, 2010.

[医薬品]

Nakajima J., Takahashi M., Seto T., Suzuki J.: Identification and quantitation of a cannabimimetic compound JWH-250 as an adulterant in products obtained via the Internet, *Forensic Toxicol.*, **29**, 51-55, 2011.

Aragane M., Sasaki Y., Nakajima J., Fukumori N., Yoshizawa M., Suzuki Y., Kitagawa S., Mori K., Ogino S., Yasuda I., Nagumo S.: Peyote identification on the basis of differences in morphology, mescaline content and trnL/trnF sequence between *Lophophora williamsii* and *L. diffusa*, *J. Nat. Med.*, **65**, 103-110, 2011.

[食品]

Ito A., Nakano H., Shinohara K.: Role of wild-type p53 in apoptotic and non-apoptotic cell death induced by X-irradiation and heat treatment in p53-mutated mouse M10 cells, *J. Radiat. Res.*, **51**(6), 665-673, 2010.

Biedermann M., Uematsu Y., Grob K.: Mineral Oil Contents in Paper and Board Recycled to Paperboard for Food Packaging, *Packag. Technol. Sci.*, **24**, 61-73, 2011.

Sakamoto M., Takeba K., Sasamoto T., Kusano T., Hayashi H., Kanai S., Kanda M., Nagayama T.: Determination of Bithionol, Bromophen, Nitroxyneil, Oxytrocyanide and Tribromsalan in Milk with Liquid Chromatography Coupled with Tandem Mass Spectrometry, *J. AOAC. Int.* **93**, 1340-1346, 2010.

Kanda M., Kusano T., Kanai S., Hayashi H., Matushima Y., Nakajima T., Takeba K., Sasamoto T., Nagayama T.: Rapid determination of fluoroquinolone residues in honey by a microbiological screening method and liquid chromatography, *J. AOAC. Int.* **93**, 1331-1339, 2010.

[生活環境]

Zushi Y., Ye F., Motegi M., Nojiri K., Hosono S., Suzuki T., Kosugi Y., Yaguchi K., Masunaga S.: Spatially Detailed Survey on Pollution by Multiple Perfluorinated Compounds in the Tokyo Bay Basin of Japan, *Environ. Sci. Technol.*, **45**(7), 2887-2893, 2011.

[生体影響]

Sasaki T., Unno K., Tahara S., Kaneko T.: Age-related increase of reactive oxygen generation in the brains of mammals and birds: is reactive oxygen a signaling molecule to determine the aging process and life span?, *Geriatr Gerontol Int.*, **10**(Suppl. 1), S10-24., 2010.

Nakagawa Y., Suzuki T., Ishii H., Ogata A., Nakae D.: Mitochondrial dysfunction and biotransformation of β -carboline alkaloids, harmine and harmaline, on isolated rat hepatocytes. *Chem Biol Interact.* **188**, 393-403, 2010.

Sakamoto Y. Nakae D. Hagiwara Y. Satoh K. Ohashi N. Fukamachi K. Tsuda H. Hirose A. Nishimura T. Hino O. and Ogata A.: Serum level of expressed in renal carcinoma (ERC)/mesothelin in rats with mesothelial proliferative lesions induced by multi-wall carbon nanotube (MWCNT). *J Toxicol Sci* **35**, 265-270, 2010.

Tada Y., Yano N., Takahashi H., Yuzawa K., Ando H., Kubo Y., Nagasawa A., Chin K., Kawamata Y., Sakai R., Ohashi N.,

Ogata A., Nakae D.: A 90-day feeding toxicity study of L-serine in male and female Fischer 344 rats, *J. Toxicol. Pathol.*, **23**, 39-47, 2010.

Tada Y., Yano N., Takahashi H., Yuzawa K., Ando H., Kubo Y., Nagasawa A., Ohashi N., Ogata A., Nakae D.: Toxicological evaluation of L-proline in a 90-day feeding study with Fischer 344 rats, *Regul. Toxicol. Pharmacol.*, **58**, 114-120, 2010.

Takahashi O., Ohashi N., Nakae D., Ogata A.: Parenteral paradichlorobenzene exposure reduces sperm production, alters sperm morphology and exhibits an androgenic effect in rats and mice, *Food Chem. Toxicol.*, **49**, 49-56, 2011.

Tanaka T.: Biological factors influencing exploratory behavior in laboratory mice, *Mus musculus*, *Mammal Study*, **35**, 139-144, 2010.

総説・解説

(先頭に氏名を記載した代表執筆者が所外研究者の場合は、当該研究の共同研究者となっている所内研究者にアンダーラインを記した。)

甲斐 明美, 横山 敬子: カンピロバクター, 広範囲 血液・尿化学検査, 免疫学的検査 第7版, 日本臨牀, **68**(増刊号 6), 179-182, 2010.

甲斐 明美, 小西 典子, 尾畑 浩魅: 下痢原性大腸菌, 広範囲 血液・尿化学検査, 免疫学的検査 第7版, 日本臨牀, **68**(増刊号 6), 203-207, 2010.

甲斐 明美: 感染性胃腸炎—疫学と今年度の流行予測—, メディカル・ビューポイント, **32**(1), 4, 2010.

千葉 隆司: 東京都における微生物による食品苦情, かびと生活, NPO 法人カビ相談センター, **3**(1), 16-25, 2010.

秋場 哲哉: カキなどからのノロウイルス検出率の向上—細菌を利用した検体処理方法の改良—, ブレインテクノニュース (生物系特定産業技術研究支援センター), **135**, 40-43, 2009.

秋場 哲哉: 食水系感染症病原体の検査法—6 ノロウイルス, モダンメディア, **56**, 29-32, 2010.

林 志直: ノロウイルス食中毒と感染性胃腸炎, 食品衛生学雑誌, **51**, 279-284, 2010.

金子 令子: 食品用器具・容器包装の化学物質分析について

て、食品衛生学雑誌, 51, J279-285, 2010.

中江 大：化学生物総合管理に係わる最近の想い。ゼロリスクと不寛容社会, 化学生物総合管理, 6, 1-4, 2010.

中江大：食品の安全性確保に関する最近の話題, *Food Food Ingredients J.*, 215, 457-465, 2010.

中江 大：ナノ材料の健康影響, 保健医療科学, 59, 256-261, 2010.

猪又 明子：講座 レジオネラ症のリスクマネジメント 9 浴場施設の衛生的維持管理, 防菌防黴, 38, 319-329, 2010.

Thoolen B., Maronpot R.B., Harada T., Hyska A., Rousseaux C., Nolte T., Malarkey D.E., Kaufmann W., Küttler K., Deschl U., Nakae D., Gregson R., Vinlove M.P., Brix A.E., Singh B., Belpoggi F., Ward J. M.: Proliferative and nonproliferative lesions of the rat and mouse hepatobiliary system., *Toxicol. Pathol.*, 38(7 Suppl.), 5S-81S, 2010.

行政報告

貞升 健志, 長島 真美, 新開 敬行, 林志直, 甲斐 明美：東京都の HIV 検査体制と 2010 年検査結果の解析, 厚生労働研究「HIV 検査相談体制の充実と活用に関する研究」平成 22 年度分担研究報告書.

貞升 健志, 長島 真美, 新開 敬行, 林志直, 甲斐 明美：東京都及び近郊における薬剤耐性 HIV の動向調査研究, 厚生労働研究「国内で流行する HIV 遺伝子型および薬剤耐性株の動向把握と治療方法の確立に関する研究」平成 22 年度分担研究報告書.

田部井 由紀子, 長谷川 道弥, 岩崎 則子, 岡崎 輝江, 細矢 博子, 菅野 このみ, 岩越 一之, 林志直, 甲斐 明美：東京都における日本脳炎ウイルスの活動状況, 厚生労働科学研究「我が国における日本脳炎の現状と今後の予防戦略に関する研究」平成 22 年度分担研究報告書.

田部井 由紀子, 長谷川 道弥, 岩崎 則子, 岡崎 輝江, 細矢 博子, 菅野 このみ, 岩越 一之, 林志直, 甲斐 明美, 小西 英二：東京都における日本脳炎ウイルスの活動状況とヒトの自然感染率に関する研究, 厚生労働科学研究「我が国における日本脳炎の現状と今後の予防戦略に関する研究」平成 20 年度～平成 22 年度総合研究報告書.

皆川 洋子, 池田 辰也, 水田 克己, 長島 真美, 新開 敬行, 林志直, 加瀬 哲男, 高橋 和郎, 戸田 昌一, 調 恒明, 吉富 秀亮, 千々和 勝己, 駒込 理佳, 長野 秀樹, 川

上 千春, 小淵 正次, 滝澤 剛則, 内野 清子, 田中 智之, 平良 勝也, 山下 和予, 安井 善宏：インフルエンザウイルス検査研究体制における地方衛生研究所間および国立感染症研究所との連携強化に関する研究, 厚生労働科学研究「地方自治体との連携による新型インフルエンザおよび高病原性インフルエンザ変異株, 薬剤耐性株等の早期検出, 検査診断系の改良および流行把握に関する研究」平成 22 年度分担研究報告書.

神谷 信行, 灘岡 陽子, 梶原 聡子, 池田 一夫, 増田 和貴, 高野 つる代, 岸本 剛, 山田 文也, 尾関 由姫恵, 中野 道晴, 塩原 正枝, 鈴木 智之, 中村 廣志, 三宅 裕子, 近内 美乃里, 高橋 裕明, 高階 光榮：地方感染症情報センターの視点からのサーベイランス戦略, 厚生労働科学研究「国際的な感染症情報の収集, 分析, 提供機能および我が国の感染症サーベイランスシステムの改善・強化に関する研究」平成 22 年度分担研究報告書.

中瀬 克己, 中谷 友樹, 山本 英二, 堀 成美, 谷原 真一, 神谷 信行, 灘岡 陽子, 尾本 由美子, 高橋 裕明, 山内 昭則, 福田 美和, 松村 義晴, 大熊 和行, 川端 拓也, 白井 千香, 兒玉 とも江, 塩原 正枝, 鈴木 智之, 堀元 栄詞, 糸数 公, 山岸 拓也, 豊川 貴生, 中島 一敏, 多田 有希, 大西 真：STI (性感染症) サーベイランス戦略, 厚生労働科学研究「国際的な感染症情報の収集, 分析, 提供機能および我が国の感染症サーベイランスシステムの改善・強化に関する研究」平成 22 年度分担研究報告書.

大日 康史, 灘岡 陽子, 増田 和貴, 神谷 信行, 高野 つる代, 岩瀬 耕一, 石川 秀一郎, 菅原 民枝, 多田 有希, 多屋 馨子, 安井 良則, 砂川 富正, 谷口 清州, 岡部 信彦：APEC2010 におけるバイオテロ対策のための強化サーベイランス, 厚生労働科学研究「健康危機事象の早期探知システムの実用化に関する研究」平成 22 年度分担研究報告書.

小澤 邦壽, 吉村 健清, 八幡 裕一郎, 中西 好子, 神谷 信行, 灘岡 陽子, 岸本 剛, 尾関 由姫恵, 小野塚 大介, 吹屋 貞子, 田嶋 久美子, 鈴木 智之：疫学情報解析機能の強化と人材育成に関する研究, 厚生労働科学研究「地方衛生研究所機能強化における網羅的迅速検査法の確立と, その精度管理の実施, 及び疫学機能の強化に関する研究」平成 22 年度分担研究報告書.

中西 好子, 神谷 信行, 灘岡 陽子, 畠山 敬, 横山 栄二, 和田 崇之, 前田 伸司：情報データベースの構築と運用について, 平成 22 年地域保健総合推進事業「科学的根拠に基づく政策決定を支援するための地方衛生研究所の試験研究機能の強化及び情報ネットワークの構築事業報告書」

小澤 邦壽, 鈴木 智之, 長井 忠則, 中野 道晴, 中西 好子, 神谷 信行, 皆川 洋子, 高橋 裕明, 田中 智之, 木村 明生, 調 恒明, 吹屋 貞子, 川畑 紀彦, 小野塚 大介: 地方感染症情報センターの機能に関するアンケート調査結果について, 平成 22 年度広域的健康危機管理対応体制整備事業「地方衛生研究所の広域連携のあり方に関する報告書」

岸本 清子, 蓑輪 佳子, 門井 秀郎, 坂本 美穂, 金井 千恵子, 濱野 朋子: ジェネリック医薬品品質情報検討会で取り上げた検討課題の試験結果報告, 平成 21 年度ジェネリック医薬品品質情報検討会報告書, 2010.

岸本 清子, 四方田 千佳子: 難溶性薬物の溶出試験における界面活性剤の可溶性能に関する研究, 平成 22 年度厚生労働省科学研究費補助金・医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス総合研究事業「後発医薬品の同等性ガイドラインにおける試験条件の最適化に関する研究」分担研究報告書.

中江 大: 発がん性試験についての調査研究, 平成 22 年度厚生労働省科学研究費補助金・医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス総合研究事業「医薬品の品質, 有効性及び安全性確保のための手法の国際的整合性を旨とした調査と妥当性研究」分担研究報告書.

中江 大: ラットにおけるマグネタイトの急性毒性ならび

に慢性毒性に関する研究, 平成 22 年度厚生労働省科学研究費補助金・化学物質リスク研究事業「ナノマテリアルの遺伝毒性及び発がん性に関する研究」分担研究報告書.

小西 良子, 青山 幸二, 石黒 瑛一, 甲斐 茂美, 小木曾 基樹, 佐藤 孝史, 田端 節子, 谷口 賢, 竹内 浩, 田中 敏嗣, 橋口 成喜, 中島 正博, 法月 廣子, 松井 好之, 吉成 和也, 佐久間 久子, 渡辺 康: 食品汚染カビ毒の汚染実態ならびに生体毒性影響に関する研究 食品汚染カビ毒の汚染実態 平成 22 年度 総括・分担研究報告書, 15-32, 2011.

富士栄 聡子, 小西 浩之, 五十嵐 剛, 保坂 三継: 東京都における放射能調査, 第 53 回環境放射能調査研究成果論文抄録集 (平成 21 年度), 132-135, 2010.

泉山 信司, 秋葉 道宏, 猪又 明子, 百田 隆祥, 勝山 志乃, 岸田 直裕, 遠藤 卓郎: 環境水中のクリプトスポリジウム検出を目的とした RT-LAMP 改善法の実用性評価, 平成 22 年度厚生労働省科学研究費補助金・健康安全・危機管理対策総合研究事業「水道水における水質リスク評価および管理に関する総合研究」研究報告書.

佐藤 かな子, 大石 向江, 橋本 秀樹, 佐々木 由紀子, 三栗谷 久敏, 矢口 久美子: 平成 22 年度第 29 回東京都衛生検査所精度管理事業報告, 2011.